PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 09330152 A

(43) Date of publication of application: 22.12.97

(51) Int. Cl

G06F 1/26

G06F 1/28

(21) Application number: 08147606

(21) / (pp.104.10) / (41)

(22) Date of filing: 10.06.96

(71) Applicant:

NEC CORP

(72) Inventor:

TANADA TERUHIKO

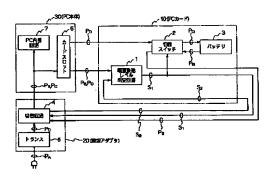
(54) EXTENSION CARD DEVICE FOR PERSONAL COMPUTER

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To make it easy to carry a notebook type personal computer even unless a battery pack can be connected since option slots are occupied.

SOLUTION: This device is equipped with an interface for a personal computer 30 and a specific battery, and consumes the electric power of the battery to provide a previously mounted extension function for the personal computer 30. This device is equipped with a power source monitor means 1 which monitors the operating power source PC of the personal computer 30 and an output control means 2 which outputs the electric power PB of the battery 3 as the operating electric power for the personal computer 20 when the power source monitor means 1 judges that the personal computer 30 is not supplied with constant operating electric power.

COPYRIGHT: (C)1997,JPO



(19) 日本国特許庁 (J P) (12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平9-330152

(43)公開日 平成9年(1997)12月22日

(51) Int.Cl. ⁶		識別記号	庁内整理番号	FΙ			技術表示箇所
G06F	1/26			G 0 6 F	1/00	330E	
	1/28					331A	
						333A	
						335C	

審査請求 有 請求項の数3 OL (全 5 頁)

(21)出願番号

特願平8-147606

(22)出顧日

平成8年(1996)6月10日

(71) 出版人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 棚田 輝彦

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株

式会社内

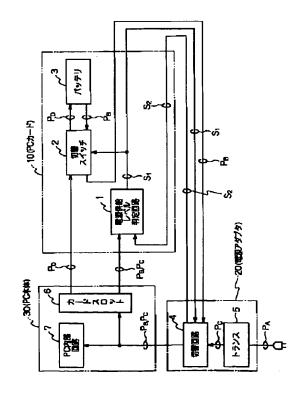
(74)代理人 弁理士 高橋 勇

(54) 【発明の名称】 パーソナルコンピュータ用拡張カード装置

(57)【要約】

【課題】 オプションスロットが占有されバッテリパッ クが接続できない場合でもノート型パソコンの持ち運び を容易にすること。

【解決手段】 パーソナルコンピュータ30とのインタ フェースと、所定のバッテリとを備え、バッテリ3の電 力を消費して予め搭載された拡張機能をパーソナルコン ピュータ30に提供するパーソナルコンピュータ用拡張 カード装置において、パーソナルコンピュータ30の動 作用電源Pc を監視する電源監視手段1と、この電源監 視手段1によりパーソナルコンピュータ30に一定の動 作用電力が供給されなくなったと判断されたときにバッ テリ3の電力PBをパーソナルコンピュータ30の動作 用電力として出力させる出力制御手段2とを備えたこ と。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 パーソナルコンピュータとのインタフェースと、所定のバッテリとを備え、前記バッテリの電力を消費して予め搭載された拡張機能を前記パーソナルコンピュータに提供するパーソナルコンピュータ用拡張カード装置において、

前記パーソナルコンピュータの動作用電源を監視する電源監視手段と、この電源監視手段により前記パーソナルコンピュータに一定の動作用電力が供給されなくなったと判断されたときに前記パッテリの電力を前記パーソナルコンピュータの動作用電力として出力させる出力制御手段とを備えたことを特徴とするパーソナルコンピュータ用拡張カード装置。

【請求項2】 前記電源監視手段は、前記インタフェースを介して前記パーソナルコンピュータの動作用電源を 監視することを特徴とした請求項1記載のパーソナルコンピュータ用拡張カード装置。

【請求項3】 請求項1記載のパーソナルコンピュータ 用拡張カード装置において、

商用交流電源を前記パーソナルコンピュータの動作用電源に変換するトランスと、このトランスの出力が切断されたときに当該トランスの出力に替えて前記バッテリからの出力電力を前記パーソナルコンピュータに動作用電力として供給する切替回路とを備えたことを特徴とするパーソナルコンピュータ用拡張カード装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、パーソナルコンピュータ用拡張カード装置に係り、特に、バッテリを備えたパーソナルコンピュータ用拡張カード装置に関する。 【0002】

【従来の技術】代表的なパーソナルコンピュータ用の拡張カードとして、米国PCMCIA (Personal Computer Memory Card International Assotiation)とJEIDA (社会法人日本電子工業振興協会)の規格に則ったPCカードがある。

【0003】このようなPCカードに代表される拡張カードとして、例えば、特開平2-307793号公報には、カード型メモリおよびメモリに対するデータ入出力処理全体を制御する制御部を有し、内蔵されたバッテリーにより上記メモリ及び制御部を駆動するものが開示されている。

【0004】一方、このような拡張カードが使用可能な最近のノート型パーソナルコンピュータ(以下、ノート型パソコンという)には、使用者の用途や使用場所に合わせて様々なオプション機器を増設し使用できるものがある。ここで、オプション機器には、例えば、フロッピーディスクドライブ(以下、FDDと略述する)やCDーROMドライブ等の他、商用交流電源以外の動作用電

源をノート型パソコンに供給するバッテリーパックが含まれる。

【0005】中でも、ノート型パソコンの機種によっては、上述したオプション機器を択一的にしか接続できないものもあり、このような機種では、FDDオプションを使用する場合は、バッテリパックオプションを取り外してFDDオプションを接続して使用する。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従来例にあっては、例えばFDDを使用中にノート型パソコンを持ち運びたい場合は、都度FDDを取り外してバッテリーパックを接続するか、又は、商用交流電源を供給するための電源プラグを接続したままで移動を行わなければならず非常に不便となる不都合があった。

[0007]

【発明の目的】本発明は、かかる従来例の有する不都合を改善し、特に、オプションスロットが占有されバッテリパックが接続できない場合でもノート型パソコンの持ち運びを容易にするパーソナルコンピュータ用拡張カード装置を提供することを。その目的とする。

[8000]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、請求項1記載の発明では、パーソナルコンピュータとのインタフェースと、所定のバッテリとを備え、バッテリの電力を消費して予め搭載された拡張機能をパーソナルコンピュータに提供するパーソナルコンピュータ用拡張カード装置において、パーソナルコンピュータの動作用電源を監視する電源監視手段と、この電源監視手段によりパーソナルコンピュータに一定の動作用電力が供給されなくなったと判断されたときにバッテリの電力をパーソナルコンピュータの動作用電力として出力させる出力制御手段とを備えた、という構成を採っている。

【0009】本発明では、電源監視手段により、パーソナルコンピュータに一定の動作用電力が供給されなくなったと判断されると、電源監視手段から出力制御手段に所定の制御信号が出力され、この制御信号を受信した出力制御手段により、バッテリの電力がパーソナルコンピュータの動作用電力として出力される。

【0010】請求項2記載の発明では、電源監視手段 は、インタフェースを介してパーソナルコンピュータの 動作用電源を監視する、という構成を採っている。本発 明では、インタフェースを介してパーソナルコンピュー タから供給される電力が電源監視手段により一定以下に なったと判断されると、出力制御手段によりバッテリの 電力がパーソナルコンピュータに供給される。

【0011】請求項3記載の発明では、請求項1記載のパーソナルコンピュータ用拡張カード装置において、商用交流電源をパーソナルコンピュータの動作用電源に変換するトランスと、このトランスの出力が切断されたときに当該トランスの出力に替えてバッテリからの出力電

10

50

力をパーソナルコンピュータに動作用電力として供給する切替回路とを備えた、という構成を採っている。

【0012】本発明では、商用交流電源をトランスに供給するための電源プラグが抜かれると、切替手段によりバッテリの電力がパーソナルコンピュータに供給される

【0013】これらにより、前述した目的を達成しようとするものである。

[0014]

【発明の実施の形態】以下、本発明の一実施形態を図1 に基づいて説明する。

【0015】図1に示すパーソナルコンピュータシステムは、PC本体(パーソナルコンピュータ)30と、パーソナルコンピュータ用拡張カード装置を構成するPCカード10及び電源アダプタ20とを備えている。

【0016】このうち、拡張カードとしてのPCカード10は、PC本体30とのインタフェース(図示略)と、所定のバッテリ3とを備え、このバッテリ3の電力を消費して予め搭載された拡張機能をPC本体30に提供するようになっている。また、PCカード10は、PC本体30の動作用電源Pcを監視する電源供給レベル判別回路1と、この電源供給レベル判別回路1によりPC本体30に一定の動作用電力が供給されなくなったと判断されたときにバッテリ3の電力PaをPC本体30の動作用電力として出力させる切替スイッチ2とを備えている。

【0017】これを更に詳述すると、本実施形態におい て、電源供給レベル判別回路1は、インタフェースを介 してPC本体30の動作用電源Pcを監視するものであ り、PC本体30への電力Pcの供給の有無を判断し、 切替スイッチ2及び切替回路4に所定の制御信号S1を 出力する機能を備えている。例えば、電源供給レベル判 別回路1は、PC本体30から入力される電圧Pc とバ ッテリ3の電圧 PB とを比較するためのコンパレータや 組み合わせゲート回路でよい。また、切替スイッチ2 は、電源供給レベル判別回路1から入力される制御信号 S1に基づき、PC本体30からインタフェースを介し て供給される電流Pp をバッテリ3に充電するか、又は バッテリ3の電力Ps を電源アダプタ20の切替回路4 に出力するかを切り替える機能を備えている。ここで、 切替スイッチ2は、例えば、充電と放電を切り替えるリ レーでよい。また、バッテリ3は、充放電可能な二次電 池でよい。

【0018】一方、電源アダプタ20は、商用交流電源 PAをPC本体30の動作用電源Pcに変換するトランス5と、このトランス5の出力Pcが切断されたときに 当該トランス5の出力Pcに替えてバッテリ3からの出力電力PBをPC本体30に動作用電力として供給する 切替回路4とを備えている。このうち、切替回路4は、電源供給レベル判別回路1より電源供給の有無の情報を

制御信号S₁として取得し、トランス5からの電力P_cの供給と、バッテリ3からの電力P_Bの供給とを切り替える機能を備えている。ここで、切替回路4は、例えば、外部電源電圧P_cとバッテリー電圧P_Bとを比較するためのコンパレータ又は組み合わせゲート回路と、トランス5の出力P_c又はバッテリ3の出力P_Bのいずれか一方をPC本体30に供給するためのリレーとから構成されても良い。

【0019】他方、PC本体30は、PCカード10を装着するためのカードスロット6と、パーソナルコンピュータとしての機能を実現する汎用回路としてのPC内部回路7とを備えている。このうち、カードスロット6は、汎用のパーソナルコンピュータに一般的に装備されているプラグアンドプレイに対応したカードスロットであり、PC内部回路7の動作用電源電圧Pcを電源供給レベル判別回路1に出力する機能と、バッテリ3を充電するための電流を切替スイッチ2に出力する機能とを備えている。

【0020】次に、本実施形態の全体動作を説明する。 【0021】まず、PC本体30には、トランス5の側から電力Pcが供給されているものとする。このとき、PCカード10の切替スイッチ2は、PC本体30からインタフェースを介して供給される充電電流Ppをバッテリ3に供給する側に設定され、バッテリ3の充電が行われる。

【0022】ここで、電源アダプタ20の電源プラグが引き抜かれると、PC内部回路7及びカードスロット6に動作用電力Pcが供給されなくなり、PCカード10の電源供給レベル判別回路1により動作用電源Pcが供給されなくなったことが検出される。このとき、電源供給レベル判別回路1から切替スイッチ2及び電源アダプタ20の切替回路4に制御信号S1が入力され、切替スイッチ2がバッテリ3を充電する側からバッテリ3の電力を切替回路4に供給する側に切り替えられると共に、切替回路4によりバッテリ3から供給された電力がPC本体30に供給される。

【0023】ここで、トランス5側からの供給電力Pcが切断されてからバッテリ3の電力Paが動作用電力としてPC本体30に入力されるまでにおけるPC内部回路7の動作用電力の確保は、PC本体30内又は電源アダプタ20内に所定のキャパシタを装備しておき当該キャパシタを放電させることにより維持させても良い。【0024】これにより、電源アダプタ20の電源プラグを引き抜いても、PCカード10に搭載されたバッテリ3の電力PaによりPC内部回路7の動作が確保されるので、例えば、オプションスロット(図示略)がフロッピディスクドライブ等に占有されバッテリパックの接続ができない場合でも、フロッピディスクドライブとバッテリパックとを付け替えるという余計な作業を伴うこ

となく、PC本体30を容易に持ち運ぶことができる。

【0025】その後、電源アダプタ20の電源プラグが 接続され、トランス5から電力Pcが出力されると、切 替回路 4 は、電源供給レベル判別回路 1 に制御信号 S2 を出力する。この制御信号S2を受けた電源供給レベル 判別回路1は、切替スイッチ2及び切替回路4に出力し ていた制御信号S、を解除する。これにより、PCカー ド10の切替スイッチ2がバッテリ3を充電する側に復 帰されると共に、電源アダプタ20の切替回路4もバッ テリ3の電力PB に替えてトランス5の出力電力Pcを PC本体30に供給する側に切り替わる。これにより、 PC本体30は、 トランス5の出力電力Pcを動作用 電力とする通常動作状態に復帰する。

【0026】次に、本発明の他の実施形態を図2に基づ いて説明する。

【0027】図2に示す実施形態では、図1の実施形態 で示したPCカード内のバッテリが、PCカード40の 外部にコネクタCを介して着脱自在に接続されている。 ここで、符号50がバッテリを示す。その他の構成は、 上述した第1の実施形態と同一に構成されている。この ようにしても、上記実施形態と同一の作用効果を奏する ほか、必要に応じてバッテリの容量を自在に増減するこ とができる利点がある。

[0028]

【発明の効果】本発明は、以上のように構成され機能す るので、これによると、電源監視手段がパーソナルコン ピュータに一定の動作用電力が供給されなくなったと判 断したときに、出力制御手段により拡張カードのバッテ リ電力をパーソナルコンピュータの動作用電力として出 力させるようにしたので、例えば、パーソナルコンピュ ータのオプションスロットが占有されていてバッテリパ 30 30 PC本体 ックを接続することができない状況でも、パーソナルコ

ンピュータを動作させたまま電源プラグを引き抜いて容 易に持ち運ぶことが可能となる。また、拡張カードは、 従来一般的なバッテリパックに比べ軽量かつ小型なの で、パーソナルコンピュータの持ち運びは、より容易に なる。

【0029】請求項2記載の発明では、パーソナルコン ピュータとのインタフェースを通じて当該コンピュータ の動作用電力を監視し、請求項3記載の発明では、切替 回路によりパーソナルコンピュータに供給すべき動作用 10 電力としてトランスからの出力電力を供給するかバッテ リの出力電力を供給するかが切り替えられるので、それ ぞれ既存のパーソナルコンピュータのハードウェアをそ のまま利用することが可能となる、という従来にない優 れたパーソナルコンピュータ用拡張カード装置を提供す ることができる。

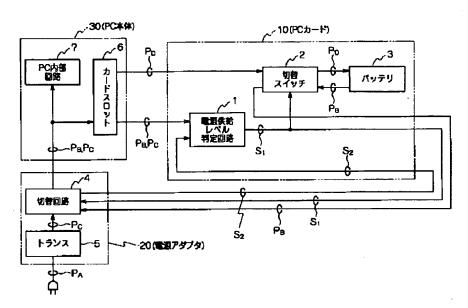
【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施形態を示すブロック図である。 【図2】本発明の他の実施形態を示すブロック図であ

【符号の説明】 20

- 1 電源供給レベル判別回路(電源監視手段)
- 2 切替スイッチ (出力制御手段)
- 3.50 バッテリ
- 4 切替回路
- 5 トランス
- 6 カードスロット
- 7 PC内部回路
- 10, 40 PCカード
- 20 電源アダプタ

【図1】



[図2]

